

塩化水素・HCl

保護具	中毒が発生した時の応急措置	取扱上の注意事項	生ずるおそれのある疾患の種類及び症状
<ul style="list-style-type: none"> ○ 適切な呼吸器保護具（酸性ガス用防毒マスク）、適切な保護手袋（化学防護手袋）、適切な眼の保護具（側板付き保護メガネ）、適切な保護衣（長袖作業衣）を着用すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 飲み込んだ場合…口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師に連絡すること。 ○ 眼に入った場合…水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。 ○ 皮膚に付着した場合…直ちに、汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。直ちに医師に連絡すること。 ○ 吸入した場合…空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 貯蔵ないし取り扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 ○ 作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置すること。 ○ 取り扱い後にはよく手を洗うこと。 ○ この製品の使用時には飲食、喫煙は禁止。 ○ ガスを吸入しないこと。 ○ 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。 ○ 飲み込まないこと。皮膚と接触しないこと。眼に入れないこと。 ○ 環境に放出しないこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 飲み込むと有毒 ○ 吸入すると生命に危険（腐食性、灼熱感、咳、息苦しさ、息切れ、咽頭痛） ○ 吸入すると有毒 ○ 重篤な皮膚の薬傷（凍傷腐食性、重度の皮膚熱傷、痛み） ○ 重篤な眼の損傷（腐食性、痛み、かすみ眼、重度の熱傷） ○ 吸入するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ ○ 呼吸器の障害（肺水腫の症状） ○ 長期にわたる、又は反復ばく露により歯、呼吸器系の障害 ○ 水生生物に非常に強い毒性